



お元気ですか！
志村 たかよし です

日本共産党中央区議団

中央区 築地 1-1-1
電話 3546-5563
FAX 3546-9570

銀座での 人種差別の扇動は許さない 「ヘイト・デモ」にサイレント・カウンターで抗議

水谷橋公園を出発し銀座を行進

3月6日、在日朝鮮人の方たちを標的にしたヘイトスピーチ（差別扇動行為）のデモが銀座でおこなわれました。

主催は、朝鮮総連・朝鮮学校解体委員会で「朝鮮総連・朝鮮学校をぶっ潰せ！デモ・イン帝都」と言う集会・デモでした。

集合場所は水谷橋公園。インター



銀座中央通りを横切るヘイトデモ

ネットでは「テロ組織・テロリスト養成機関の廃止を求めてデモ行進を行います」と参加を呼びかけていました。

参加者は数十人でしたが、拡声器を使って差別的スローガンを叫んで銀座を行進しました。

これにたいして、約500名のヘイトスピーチに反対する市民が数寄屋橋交差点に集まり、沈黙しながら反対のプラカードを掲げる「サイレント・カウンター」をおこないました。

今回の「サイレント・カウンター」は、銀座の商店会の方たちから



「ヘイトデモが迷惑なのは当然だが、抗議をする方たちの声にも迷惑している」との声に比べて、拡声器を使わない抗議行動を行ったものです。

この抗議行動には、私も参加しましたが、日本共産党の池内さおり参院議員が参加し、しんぶん赤旗の取材に「彼らの声（ヘイトスピーチ）がよく聞こえ、耐えがたい言葉を浴びせられ、それでも沈黙して抗議する人の思いが想像できました。以前よりカウンター（反対の抗議行動）参加者は多くなっている。市民社会で跳ね返したい」と語りました。

委員会でも適切な対応を要求



ヘイトデモが、訪日外国人が多く集まる世界の銀座で、近年は月1回のペース行われており、集合場所には中央区立水谷橋公園を使っています。

私は、3月6日のヘイトデモに先



水谷橋公園を使用するデモ参加者

立つ、2月22日の築地等まちづくり及び地域経済活性化対策特別委員会、この問題を取り上げました。

私は、

「東京五輪の受け入れを見ても、地域活性化の面からも、訪日外国人の安全・安心、知らない土地での心地よさを確保することは、地元自治体の責務」

「『集会の自由』と『表現の自由』はたいへん重要なことだが、人種差別団体によるヘイトスピーチ・ヘイトデモのための集合場所としての公園許可は、妥当なのだろうか」

「公園内で拡声器によるヘイトスピーチを行うことは『公共の福祉の増進と生活文化の向上に寄与する』という点で、公園条例に相反するもの」

「これまでの公園使用状況の実態をふまえて、排外主義や人種差別を標榜する団体と判断できる申請者に対し、説明や注意、もしくは公園使用の不許可や公園使用許可の取消などによって、中央区は『人種差別を助長し、又は扇動することを認めない』ときっぱりした姿勢を示すべき」

「大阪市は今年1月15日に『ヘイトスピーチ抑止条例』を成立させている。国の法令や都の条例を待つのではなく、選手村を抱える区として海外に誇れるような中央区独自の条例制定を一刻も早く制定すべき」と区に要求しました。

区は問題意識を示しましたが、積極的な対応には触れませんでした。

安倍首相も「ヘイト対策に全力」

安倍首相は、3月18日の参院予算委員会で、ヘイトスピーチについて「国民、日本国の品格に関わる」と述べるとともに、5月の主要国首脳会議（伊勢志摩サミット）に先立ち教育や啓発などの対策に全力を挙げる考えを示しました。

首相は「一部の国・民族を排

除しようとする言動がなくなっていないのはきわめて残念だ」と強調。サミットでは「基本的価値を共有する国が集まる」とした上で、「排外主義的行為が行われているという印象を持たれては大変なことになる」と危機感を示しました。

（しんぶん赤旗3/20付より）

「意見」「要望など、お気軽に」連絡ください(03-6369-6000)